

一般社団法人日本老年歯科医学会 2018（平成30）年度第1回理事会 議事録

日時：2018年4月10日（火）～15日（日）

場所：メール会議

承認日：2018年4月20日（金）

送付者：櫻井 薫 理事長、下山和弘、羽村 章両副理事長

佐藤裕二、水口俊介、深山治久、那須郁夫、福島正義、菊谷 武、市川哲雄、菅 武雄
戸原玄、小野高裕、河相安彦、片倉朗、眞木吉信、石黒幸枝、松尾浩一郎、小正裕
渡邊裕、岩佐康行、平野浩彦、服部佳功、米山武義、高井良招、角 保徳、山崎裕
津賀一弘、阪口英夫 各理事

（計29名）

I. 協議事項

1 認知症患者の義歯治療ガイドライン作成のための最終公開パネル会議の実施について

下記企画の実施を承認した。

ガイドライン委員会で作成を進めている上記ガイドラインの完成にあたり、新たな試みとして、患者、患者家族、老年歯科医学会以外の方々がパネリストになり、かつ公開の場で意見を拝聴し最終のガイドラインを決定する企画。

2 2017年度事業報告

各委員会事業内容について確認を行った。

3 老年歯科医学賞（渡邊郁馬賞）受賞候補業績について

推薦業績より選考委員会で審議の結果、下記1件の業績への授与を承認した。

業績	筆頭著者	所属
1 Maximal voluntary tongue pressure is decreased in Japanese frail elderly persons Kazuhiro Tsuga Mineka Yoshikawa Hiroshi Oue Yohei Okazaki Hirokazu Tsuchioka Mariko Maruyama Mitsuyoshi Yoshida Yasumasa Akagawa Gerodontology 2012; 29: e1078-e1085 doi: 10.1111/j.1741-2358.2011.00615.x	津賀一弘	広島大学大学院歯薬保健学研究所 先端歯科補綴学研究室

4 優秀奨励論文賞 受賞候補者について

応募のあった論文より選考委員会で審議の結果、下記2名の者への授与を承認した。

原著論文名	筆頭著者	所属
1 Factors affecting masticatory function of community-dwelling older people: Investigation of the differences in the relevant factors for subjective and objective assessment. Daisuke Takagi, Yutaka Watanabe, Ayako Eda, Yuki Ohara, Masaharu Murakami, Kohji Murakami, Shouji Hironaka, Yu Taniguchi, Akihiko Kitamura, Shoji Shinkai and Hirohiko Hirano Gerodontology Version of Record online: 29 MAY 2017 DOI: 10.1111/ger.12274	高城大輔	神奈川歯科大学 全身管理高齢者歯科
2 Effect of chewing or compressing food on autonomic nervous activity in older adults Midori Ohta, Takayuki Ueda and Kaoru Sakurai Gerodontology Version of Record online: 26 JUL 2017 DOI: 10.1111/ger.12284	太田 緑	東京歯科大学老年歯科補綴学講座

5 賛助会員の入会について

下記2社の本会入会を承認した。

- ・株式会社 イドムス <http://idms.jp/>
- ・株式会社 ジェイ・エム・エス <https://www.jms.cc/>

以上